

2006 年度 小委員会活動成果報告

(2007 年 2 月 15 日作成)

小委員会名	J A S S 6 改定小委員会		主 査 名：田淵 基嗣 就任年月：2004 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	材料施工本委員会 (鉄骨工事運営委員会)		委員長名：田中享二 主 査 名：田淵基嗣
設 置 期 間	2004 年 4 月 ~ 2008 年 3 月		
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	<p>現行の J A S S 6 (建築工事標準仕様書 鉄骨工事) 鉄骨工事技術指針 工場製作編、同 工事現場施工編 および鉄骨精度測定指針の 4 つの出版物の同時改定を目指して設置された委員会で、改定原稿の審議、関連小委員会・作業グループ間の調整、出版物間の整合性を図ることを目的とする。</p> <p>2004 年度：現行指針の見直し、問題点の整理。改定原稿案の調整。</p> <p>2005 年度：原稿のチェック。各図書の内容の整合性を図る。</p> <p>2006 年度：最終原稿の作成。原稿校正。講習会の企画、講習会の対応。</p> <p>2007 年度：改定内容のフォロー。</p>		
委員構成 (委員名(所属))	委員公募の有無：委員会の特殊性より公募はなし		
	田淵基嗣(神戸大学)、津山 巖(日建設計)、岡田久志(愛知工業大)、吹田啓一郎(京都大)、中込忠男(信州大学)、田中 剛(神戸大学)、橋本篤秀(千葉工業大)、松下真治(松尾橋梁)、山下達雄(巴コーポレーション)、護 雅典(竹中工務店)、近藤昭夫(ものづくり大)、山田文富(千葉工業大)、西尾啓一(構造計画研究所)、杉本浩一(大林組)、嶋 徹(戸田建設)		
設置 WG (WG 名：目的)			
2006 年度予算	200,000 円	ホームページ公開の有無：無 委員会 HP アドレス：	

項 目	自己評価
委員会開催数	18 回(年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は 除く)	1. 建築工事標準仕様書 JASS6 鉄骨工事 2. 鉄骨工事技術指針 - 工場製作編 - 3. 同 - 工事現場施工編 - 4. 鉄骨精度測定指針
講習会	1. 東京(2回)、仙台、札幌、大阪、名古屋(2回)、福岡、広島、高知、金沢 参加者数 約 2000 名
催し物 (シンポジウム・セミナー・研究会・見学会等)	
大会研究集会	
対外的意見表明・パブリックコメント等	
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)	1. 「建築工事標準仕様書 JASS6 鉄骨工事」、「鉄骨工事技術指針 工場製作編」、「同 - 工事現場製作編」、「鉄骨制度測定指針」の 4 つの出版物の同時改定を行い、全国 9 会場での講習会を企画した。各会場はほぼ満員で東京・名古屋では追加講習会を行う予定である。
委員会活動の問題点・課題	1. 改定作業に伴い小委員会の開催数を多くせざるを得ないが、圧倒的に予算が不足しているため、当初は各委員の旅費を個人負担として活動した。J A S S 6 は今回の講習会でも約 2000 名の受講申し込みがあった。全国大会での論文数を重視する現在の予算配分方式は全く不合理であることを強調しておく。